

高 岐 高 校 だ じ り

第150号

令和5年3月1日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 今井田 直
印刷/ヨツハシ(株)
題字/筑間 敏博

CONTENTS

● 新たな挑戦 壁を乗り越えよう	学 校 長……p1
● 卒業によせて	PTA会長……p2
● 人生すべて自分の心が引き寄せる	3年次委員長……p2
● 卒業に寄せて	3年次副委員長……p2
● 令和5年度コース選択・科目選択の結果	教 務 部……p2
● 人生100年時代へ	進路指導部……p3
● 大学入学共通テスト自己採点結果	進路指導部……p3
● 2023年度大学入学共通テスト	進路指導部……p3
● 2023年度大学入学試出願状況(現役生のみ)	進路指導部……p4
● 大学入学共通テストを振り返って	進路指導部……p5
● 希望の岸	3年次主任……p6
● 3年間の思い出	3年次……p6
● 3年間皆勤賞・同窓会幹事	3年次……p6
● グローバルリーダー養成事業	進路指導部……p7
● 第2回・第3回 学校運営協議会報告	教 頭……p7
● 部活動の主な成績・活動	特別活動部……p8



▲共通テスト激励 (水垢離)▶



3年次生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。また保護者の皆様におかれましても、お子様のご卒業を心からお祝い申し上げます。

皆さんが本校に入学した令和二年四月は、新型コロナウイルス感染症防止のため全国すべての学校が一斉休校となり、入学式から五月末までの約二カ月間は自宅待機が続き、皆さんの高校生活は、学校から配信されるオンライン授業を自宅で受ける形で始まりました。

登校ができるようになってからも、学校行事や部活動の大会が中止となり、友達と対面で話すことも十分にできない時期が続きました。そして3年次生となっても、共通テストや個別の大学入試、卒業式の日まで、新型コロナウイルス感染症に不安を感じながらの三年間でした。手指消毒、室内換気、マスク着用、黙食の徹底…。注意すべきことがいくつもありました。

それでも皆さんは、真摯に感染症対策に取り組みながら、本業である勉学にも学校行事や部活動にも情熱と向上心を持って取り組みました。そして、コロナ禍という逆境の中で、当たり前の日常の大切さ、友と語り合い競い合っって学ぶことの素晴らしさを強く実感したからこそ、一瞬一瞬を大切に、高校生活にひた



校 長
石田 達也

新たな挑戦 壁を乗り越えよう

向きに打ち込むことができました。コロナ禍であっても、惑わされず自分の意志を貫き、不断の努力を続けた皆さんに大きな賞賛を送りたいと思います。

さて、皆さんの卒業にあたり、次の二つの言葉を紹介します。

「成功するために大切なのは、どこから始めるのかではなく、どれだけ高く目標を定めるかである。」(ネルソン・マンデラ)

「壁というのは、できる人にしかやっつけない。超えられる可能性がある人にしかやっつけない。だから、壁がある時はチャンスだと思っっている。」(イチロー)

いずれの言葉も、新しいステージで新たな挑戦をしていく皆さんへの応援エールです。

皆さんには無限の可能性がります。その可能性を実現し、将来を切り開くのは自分自身です。新しいステージでも高い目標を掲げ、困難に直面しても、自分を信じて、その壁を力強く乗り越えていってほしいと思います。

卒業生の皆さんが、岐阜高校で培った「百折不撓 自强不息」の精神を胸に、大きな成長と飛躍を遂げて、日本や世界をリードするグローバルリーダーとして各分野で活躍することを大いに期待しています。

卒業によせて

PTA会長 今井田 直

卒業生並びに保護者のみなさま、ご卒業おめでとうございます。卒業生のみならずの高校生活は、制限がありながらもとても充実したものであったと思います。なぜならば、貴方たちは今の許される状況の中で何ができるのか、何を諦めなければならぬかを真剣に考えて選択と集中を行ってきたと思うからです。

いつもであれば、夏の学舎での合宿や東京大学をはじめとする諸先輩方の活躍の場を間近に体験できる訪問もやむなく見合わせるざるを得ない事も多くなりました。しかしながら、部活動はじめ、多くの学校行事が規模を縮小しながらも実施できたことは、生徒を導いて頂いた先生方やPTA活動にご理解ある保護者みなさまの協力があってこのことと思います。PTAを代表して、厚く御礼申し上げます。

この学舎を巣立つ貴方たちにとり、ここでの三年間は、かけがえない青春の1ページであり、これからの人生において力強い勇氣と挑戦の糧となる事でしょう。

貴方たちを見守ってきた保護者のみなさま、先生方も彼らの門出に誇らしい思いをお持ちであると思います。法律が変わり、18歳が成人となった今、卒業する貴方たちにはかつてない責任と義務が課されます。しかし、それぞれ進む道は違えども、岐阜高校を卒業したという自信と誇りを常に持ち続け、真のグローバルリーダーとなれる事を切に祈念して、卒業の門出の言葉といたします。結びに校歌の一節をこれから世の中に羽ばたいていく貴方たちに送ります。奮へ 奮へ 誇る最古の歴史ある岐阜高校の誉れをば 挙げよ 諸人 諸共に

人生すべて自分の心が引き寄せる

3年次委員長 金森 隆

卒業生並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。結局高校入試から卒業するまでずっとコロナ禍という特別な3年間でした。しかし、オンラインでの授業、十分な感染対策を行っての岐阜祭、修学旅行など先生方のご尽力により通常と遜色ない、いやそれ以上に有意義な校内外の活動を経験することができました。本当にありがとうございました。

現京セラや現KDDIを設立し日本を代表する経営者稲盛和夫さんは「人生で起こるあらゆる出来事は、自分の心が引き寄せたものである」とおっしゃっています。自分が望んでいた状況ではないと不満を漏らしている物事はうまくいかない(良くない)ことを引き寄せる。一方、自分がやらなければならない事を前向きに一所懸命打ち込んでいけば物事がうまくいく。コロナ禍だからと言ってみんなが不満ばかり言っていたら、岐阜での貴重な経験はできなかつたでしょう。

4月から新たな生活が始まります。順風満帆であれば申し分ありません。希望通りの進路に進めなかったり、希望の進路だったとしても思い描いていたものと違っていたり、不満に感じる事が多々出てきます。そんな時でも、目の前で起こることに全身全霊を注ぎ込むことで、必ず新しい世界が開けていくことを信じてこれからの人生を楽しんでください。



卒業に寄せて

3年次副委員長 青島 祐子

3年次生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

将来の夢と高校生活への期待を一杯に待ち望んだ入学式は、コロナウイルス感染症の対応で延期、各教室で放送を聞くという形で開催されました。とても印象深い3年間の幕開けでした。

入学早々の休校、マスク生活、黙食、学校行事や部活動はままならず、こまめな手洗いがい、皆さん色々な場面でストレスを感じたことと思います。

このような困難の中にも実現できた修学旅行や文化祭、部活動大会等は心から楽しめたのではないのでしょうか。

状況に応じた感染予防策は今後もずっと続くでしょうが、自分自身が元気でいることは大切な家族や身近な人を守り、日常が続くことに繋がります。

激動とも言える三年間を頑張り抜いた皆さんには、目標を達成し様々な困難も乗り越えていく力が十分備わっていると信じています。自分自身と身近な人を大切にしながら大いに活躍されることを願っています。最後になりますが、すべてが手探りの中、生徒にとって最善となるよう常にご尽力くださいました先生方に心より感謝申し上げます。

三年間お世話になりました。



令和5年度

コース選択の結果

教務部



令和5年度のコース選択・科目選択の本登録が、12月23日(金)に行われました。その結果、左記の表のような人数となりました。令和5年度は、2年次・3年次ともに理科系6クラスと文科系3クラスで編成されることになりました。

これまで、年次集会での説明や総合的な探究の時間における進路学習などを通じて、自分の将来について考えを深め、最良のコース選択・科目選択ができたことと思います。ぜひ、来年度も岐阜高校での学習に一生懸命取り組んでください。

新2年次生				
理科系コース		男子	女子	計
理科	物理	153	106	259
	生物		184	
地歴	地理探究		75	
	世界史探究		165	
	日本史探究		44	
	文学概論		50	
選択A	文学概論	259		
文科系コース		男子	女子	計
地歴	地理探究	49	50	99
	日本史探究		40	
	世界史探究		59	
	文学概論		99	
選択A	文学概論	99		

新3年次生				
理科系コース		男子	女子	計
理科	物理	138	106	244
	生物		175	
地歴	世界史A		69	
	世界史B		229	
	日本史A		15	
	日本史B		15	
選択A	地理B	171		
文科系コース		男子	女子	計
地歴	地理B	45	67	112
	日本史B		87	
	世界史B		25	
	文学概論		87	
特論	現代文	77	世界史	49
	数学	22	地理	3
	数Ⅰ	212	物理	32
	数Ⅱ	89	生物	25
Ac.RL	音楽	1	美術	1
	Ac.W	168	Ac.W	33

人生100年時代へ

進路指導部

3年次生のみなさん、卒業おめでとうございませう。卒業の嬉しさと国立公立大学の前期試験を無事終了した達成感で、喜びに満ち溢れているのではないのでしょうか。前期試験では3年間、努力してきた成果を十分に発揮できましたか。前期での合格を祈っていますが、中期・後期試験もありませんので、最後まで諦めずに、粘り強く頑張ってください。

卒業を迎えた今、岐阜高校での3年間はどのように思い出されるでしょうか。新型コロナウイルス感染症の拡大により、今までの高校生が経験したことのない3年間であったはずですが、入学式は教室で放送での実施となり、その翌日から約2か月間の臨時休校とオンライン学習支援。高校生活を実感できないまま過ぎ去った期間でしたが、ようやく6月に始まった高校生活ですが、当初は授業のスピードや課題に圧倒され、どんなに努力しても、なかなか成果に現れず、自信をなくしたこともあったのではないのでしょうか。しかしながら、仲間と共に生活できる喜びを感じた日々でもあったでしょう。新型コロナウイルス拡大はみなさんに大きな負担を強いることになりましたが、一方で学校や社会に大きな変化をもたらす機会ともなりました。社会ではデジタル化が加速し、学校ではオンライン授業が実施されるなど日常生活にも大きな変化をもたらしました。

さて、人生100年時代という言葉をご存じでしょうか。厚生労働省によれば、「ある海外の研究では、2007年に日本で生まれた子どもの半数が107歳より長く生きると推計されており、日本は健康寿命が世界一の長寿社会を迎えています。」とされています。2004年から2005年にみなさんが生まれたことを考えると、みなさんの半数以上が100歳より長く生きること



▶石田校長(上) 黒井進路指導部長(中) 太田3年次主任(下)

は容易に想像できません。もちろん、今から約80年後の社会は今よりずいぶん発達している、想像できないほどの変化が起きていることでしょう。現在の社会では、「学ぶ」「働く」「引退する」という人生の流れがありますが、人生100年時代では、22歳程度まで学び、40年程度働き、60歳〜65歳で定年退職し、35年から40年を余生として過ごすことができるはずはありません。おそらく、「働く」期間がもっと長くなることが考えられ、その間に社会が変化していくこと、そしてそのなかで「働く」ために必要なスキルが変化していくことを考えれば、再度「学ぶ」期間が必要になるでしょう。そして、そこで身につけたスキルをもって再び「働く」こととなります。

このように考えると、今のみなさんにとって、大学合格が一番の関心事でしょうが、それは長い人生において一つの通過点にすぎません。自分の夢をかなえるために努力した高校生活ですが、今回の卒業は、1度目のスタートラインに立ったと言えるでしょう。人生100年時代においては、2度目の夢をかなえるべく「学ぶ」ときがやってくるはずですが、これからは、社会の変化に対応しながら、自分の人生を力強く生き抜いていってほしいと願っています。

みなさんがこの度、めでたく高校卒業を迎えることができたのも、これまで支えてくださった保護者の方々のおかげです。その感謝の気持ちを決して忘れず、さらなる活躍を期待しています。

令和5年度入試 大学入学共通テスト自己採点結果 (対全国 平均点比較)

	国語	数学I A	数学II B	リーディング	リスニング	世界史B	日本史B	地理B	現代社会	物理	化学	生物	物理基礎	化学基礎	生物基礎	5-7文系	5-7理系	
	(200)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(50)	(50)	(50)	(900)	(900)	
今年度平均点	本校	141.7	75.9	81.5	77.3	82.7	73.3	76.1	71.8	75.3	83.0	73.2	64.4	24.0	38.3	33.8	667.7	687.8
今年度平均点	全国	105.7	55.7	61.5	53.8	62.4	58.4	59.8	60.5	59.5	63.4	54.0	48.5	28.2	29.4	24.7	530	548
昨年度平均点	本校	137.1	55.2	58.4	83.9	78.7	82.9	66.9	72.0	74.7	78.6	65.8	64.1	39.4	38.5	33.1	623.5	633.6
昨年度平均点	全国	110.3	38.0	43.1	61.8	59.5	65.8	52.8	59.0	60.7	60.7	47.6	48.8	30.4	27.7	23.9	509	512

総合平均点は河合塾予想 他は2月6日大学入試センター発表値

2023年度

大学入学共通テスト

1月14日(土)、15日(日)に大学入学共通テストが実施され、本校生徒は岐阜大学で受験しました。1日目は雨となり交通機関に多少の混雑が見られたものの、2日間とも無事受験することができました。

昨年度の共通テストでは前年までに比べ大きく難化しましたが、今年度は昨年度に比べやや易化しました。大学入学共通テスト3年目となり、問題の形式や質も定着してきたところです。そのような状況の中で3年次生諸君は本当によく健闘したと思います。個人個人を見れば、満足のいく結果を得た生徒もいれば、不本意な結果に終わった生徒もいますが、2月25日(土)から始まる国立大学前期試験、そして中期・後期試験にむけて2次学力を残り約5週間ですらに高め、最後まであきらめずに受験に立ち向かってくれることを切に願います。



▲大学入学共通テスト 岐阜大会場

2023年度 大学入試出願状況(現役生のみ)

2023年2月10日現在

国立四大

大学名	前期	後期	合計
旭川医大		1	1
帯広畜産大	1	1	2
北海道大	6	12	18
弘前大	1		1
岩手大	1		1
東北大	2	2	4
秋田大	1	2	3
筑波大	1	1	2
宇都宮大	1		1
埼玉大		1	1
千葉大	5	3	8
電気通信大	1		1
東京大	27		27
東京外大	1		1
東京工業大	2		2
東京農工大	1	4	5
一橋大	5	2	7
横浜国立大	2	13	15
富山大	3	9	12
金沢大	10		10
福井大		4	4
山梨大		4	4
信州大	2	2	4
岐阜大	55	49	104
静岡大	1	10	11
浜松医大	1	3	4
愛知教育大	1	4	5
名古屋大	99	2	101
名古屋工大	12	31	43
三重大	2	9	11
滋賀大	1	8	9
京都大	34		34
京都工芸繊維大		1	1
大阪大	20		20
大阪教育大	1		1
神戸大	12	20	32
奈良女子大		1	1
鳥取大	3		3
広島大	9	4	13
徳島大	1	3	4
高知大	1		1
九州大	4	3	7
福岡教育大		1	1
大分大	1		1
宮崎大	1	3	4
鹿児島大	2	1	3
琉球大		2	2
合計	334	216	550

公立四大

大学名	前期	中期	後期	合計
国際教養大	1			1
高崎経大		1	1	2
東京都立大	2		3	5
横浜市立大	2			2
長岡造形大		1		1
福井県立大			1	1
都留文科大		2		2
諏訪東京理大		2		2
岐阜県立看護大	1			1
岐阜薬大	5	25		30
静岡県立大	1			1
愛知県立大			1	1
愛知県立芸大			1	1
名古屋市立大	24	11	16	51
滋賀県立大			2	2
京都府立大	1			1
京都府立医大	2			2
大阪公立大	6	12	3	21
兵庫県立大		1		1
奈良県立医大	1		2	3
和歌山県立医大	1			1
福岡県立大	1		1	2
合計	48	55	31	134

私立四大

大学名	共通	一般	合計
酪農学園大	6	3	9
国際医療福祉大	1	3	4
自治医大		8	8
埼玉医大	1		1
文教大		1	1
青山学院大	6	8	14
学習院大	1		1
北里大	4	9	13
慶応大		30	30
工学院大	1	3	4
国際基督教大		1	1
芝浦工大	2	2	4
順天堂大	1		1
上智大	4	2	6
専修大	1	1	2
拓殖大	1	1	2
中央大	10	14	24
津田塾大	1		1
帝京大		2	2
東海大		3	3
東京音大		1	1
東京電機大	1		1
東京農大	2	1	3
東京理大	22	47	69
東邦大	1	1	2
東洋大	4	1	5
日本大		3	3
日本獣医生命大		3	3
法政大	14	6	20
星薬大	1	2	3

大学名	共通	一般	合計
明治大	16	28	44
明治薬大	1		1
立教大	6	3	9
早稲田大	19	53	72
麻布大	5	8	13
マリアンナ医大		1	1
金沢医大		1	1
朝日大	1		1
岐阜聖徳学園大	4	5	9
岐阜医療科学大		1	1
愛知大	2	3	5
愛知医大	6	5	11
愛知学院大	2		2
愛知工業大	3	1	4
金城学院大	2	4	6
椋田女学園大	2	1	3
中京大	3	5	8
中部大	1	2	3
豊田工大	6		6
名古屋外大	1		1
南山大	44	53	97
藤田医大	5	17	22
名城大	49	71	120
名古屋学芸大	3	3	6
京都産業大	1		1
京都女子大		1	1
京都薬大	2		2
同志社大	40	130	170
立命館大	79	102	181
龍谷大	1		1
大阪医薬大	2	3	5
関西大	3	6	9
関西医大	5	2	7
関西外大	1		1
近畿大	10	10	20
関西医療大	1	1	2
関西学院大	6	8	14
兵庫医大		2	2
武庫川女子大	1		1
岡山理大	1		1
久留米大		1	1
産業医大		1	1
福岡大	1	1	2
合計	420	689	1,109

文科省管轄外など

大学名	共通	一般	合計
防衛医科大学校		5	5
防衛大学校		5	5
合計		10	10

注：総合型選抜・学校推薦型選抜出願者は前期・一般に含む



大学入学共通テストを振り返って (自己採点後の感想文より)

国公立大学(工学部志望)

共通テストを受けるにあたって、まず志望大学の共通テストの配点をしっかりと調べることが必要です。僕の場合は900点が600点に圧縮されて、その中で、地理や国語の比率が特に大きかったため、その2教科だけは感覚を忘れないために、毎日取り組むことにしました。予め配点を調べておくことで、勉強する科目の優先度を定めることができ、効率的に点数を取ることが出来ます。日頃の学習態度もそうですが、こういう些細な前準備が意外と大事なものです。是非試してみてください。

テスト当日は、1日目が文系科目だったので、1日目で全てを出し切るという気持ちで向かいました。でも、いざ地理をやってみると何か思考がまとまらないような、そんな感覚に陥りました。一瞬焦りましたが、10秒位かけて深呼吸をして、分かる問題から取り組みました。やっていくうちに、その場の独特な雰囲気にも慣れ、無事やりきることができました。共通テストでは思考力がとても要求されるので、後輩の皆さんは、普段の小テストで知識を確実にして、その後で思考力をつけていけば良いと思います。

国公立大学(医学部志望)

共通テスト本番では、これまでに受けてきた模試より80点以上高い点数を取ることができました。私は二次よりも共テが圧倒的に苦手で、模試ではD・E判定しか取ったことがありません。また、直前の共テ特編⑤では、自分の志望大学で定められた足切りさえ届かない点数で、本当に苦しかったです。それでも本番でしっかりと点数を取ることができた理由は2つあると思います。1つ目は、本番でほとんど緊張しなかったことです。毎日の共テ型の演習で本番と同じくらい真剣に取り

うと思うと、自然に楽しめると思います。程よい緊張感を持ちつつ、共テ2日間をぜひ楽しんで過ごしてください。

国公立大学(文学部志望)

私は共通テストが本当に苦手で、直前の特編も含め、満足のいく点数を取ったことがありませんでした。どれだけ勉強しても点数に繋がらないのは辛いし、周囲の仲間がメキメキ点を伸ばしていくのを見ると、焦りと不安が押しつぶされそうになることも多々ありました。志望校のスタートラインに立つことは、こんなにも難しいことなんだと実感させられます。前日は緊張していましたが、当日は自分でもびっくりするほど落ち着いて問題に取り組みました。不安が頭をよぎるたび、「大丈夫、ここまでやってきたじゃん」と自分に何度も言い聞かせ、思ったようにできない科目があっても「こんなのいつものことじゃん！次！次！」と切り替えて頑張りました。精神的に安定していたのもあり、今までで一番良い点数を取ることができたので、とても安心しました。共テにおいて自分が大切だと思うのは、ありきたりだけど、自分を最後まで信じることで、そして完璧主義を捨てることだと思っています。自分の最大の理解者は自分だし、テストに向き合うのも自分です。自信は他人から得るのではなく、自分で自分を信じて持つものだと思います。また、当日は特に完璧主義に陥りがちです。「この問題解けそうなのに」とか「あの1問でできなかった」とか、いつも以上に敏感になります。その姿勢も大事ですが、自分を客観的に見て「これ出来ないのはいつものこと」「この科目で100点取ったことある？」と自分を落ち着けて切り替えることが本当に重要なのだと思います。

国公立大学(看護学部志望)

私は計画立てをするのが好きなので、2年生の終わり頃に「赤本手帳」を買ってもらい、日曜日の夜に次の週にやろうと思ったことをページまで細かく書いていきました。3年生が始まった頃には、1年間のおおまかな見通しを持ち、いつまでにこのテキストを終わらせるという小さな目標をいくつか立てました。実際、12月からは共テ演習が本格的に始まったので、冬休み前まで、冬休み中、冬休み明けから共テまでと、長期に予定を一气に立てました。直前になって「あれも残っている」「これもやっていない」という不安に陥ることなく、学校で購入したテキストも自分で購入した問題集も全て終わらせたので、「これだけやったんだから大丈夫」と目に見える自分の今までの成果が、一番の自信になりました。当日はもちろん緊張しましたが、休み時間は敢えて勉強に集中しすぎず、教室の外で友達と話すことでリラックスでき、1日目の昼からは緊張が解けて楽しくなってきました。もちろん、終わったテストのことを話すのは禁物です。試験を受けたという緊張や心持ちも、この先滅多に味わうことはないだろう

国公立大学(経済学部志望)

共通テストは国語次第で良くも悪くもなってしまうと思います。国語の点数の波を無く

すことが、全体の点数の安定につながるのだと実感しました。現代文は簡単に力がつくものではないので早くから取り組み、古典は単語・重要事項のインプリント・アウトプリントを繰り返して満点をとる自信が持てるくらいにすると良いです。演習量や解く順番も鍵です。また、直前期には地歴・理科基礎の演習に力を入れたら、英語・国語・数学は感覚を失わないようにコンスタントに問題を解いていました。

本番自体は思ったよりも緊張せず、いつもの模試を同じくらいの感覚でできました。僕は最初の世界史でこけてしまいました。難化したかと思いついで切り替え、次に影響しないようにしました。そのおかげで、世界史の後の日本史では過去最高点を取り、世界史のミスを活かすことができました。切り替えの重要性を伝えたいです。

共通テスト1週間前は体調を本番で万全にすることを第一に過ごしました。学習時間が減ってしまうことに不安を覚えることも少しありましたが、それよりも自分のポテンシャルや努力を信じて早く寝て、メンタルも含め健康を維持できました。前日や1日目の夜は明日の教科のことが心配になるかもしれないですが、移動時間や会場での待ち時間が多かったので十分に勉強できると思います。体調管理を最優先にしてください。

国公立大学(法学部志望)

当日は先生に頂いたアドバイスを活かして、会場のスタッフの方に挨拶をしたり「今日は模試だ」と思ったりすることで、緊張や不安よりも「やるぞ」という思いで臨むことができました。また、試験と試験の間が長かったので、周りの話を聞いてしまわないようにイヤホンをしていました。自分のすべきことだけに集中できたのも良かったです。特別なことはしないでリラックスすることが一番だと感じました。

希望の岸

3年次主任 太田 晶子

振り返れば、皆さんにとっての高校生活は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた三年間でした。クラスを半分に分けて教室で行った入学式、約二か月にわたる学校臨時休業、そして分散登校など、不安と焦りの中で高校生活が始まりました。私たち職員も先の見通せない毎日を暗中模索していました。それでも、教育現場のICT化が進んでいたことが功を奏し、ウェブを活用した起床確認や授業など、皆さんと繋がるツールがあつたことは幸いでした。保護者の皆さまには、急なオンライン授業の開始に迅速に対応していただきましたこと、今更ではありませんが、心より感謝申し上げます。

学校が再開して以降は、いくつかの行事の縮小や形態の変化はありましたが、感染症を抑え込みながら学校生活を継続することができました。入学式の日には「本校に入学した生徒となら、この難局を乗り越えられる」とお話ししましたが、実際にその通りになりました。生徒の皆さんの協力と忍耐に感謝するとともに、さすが岐高の生徒だと誇らしい気持ちでいっぱいです。

心残りは、皆さんと一緒に林間学舎に行けなかったこと、校歌を声高らかに歌えなかったことです。林間学舎については本校卒業生なら有料で利用できますので、将来、同窓会などで利用してみたいかがでしょうか。その際はぜひ乗鞍登山にも挑戦してみてください。来年度の一五〇周年記念事業

では、学舎がリニューアルされるそうです。また、以前は行事のたびに全校で校歌を歌っていました。「国家の為に明け暮れ学ぶ」と歌い切る岐高生に最初は衝撃を覚えました。この校歌は明治四十五年に作られたようです。明治維新を経て新しい日本を作ろうとする若者の意気込みを鼓舞するような歌ですが、今の高校生にこの歌詞は重苦しいのではないかと感じることもありました。しかし、本校にお招きした各界を代表する同窓生のご講演を聞くたびに、校歌を心に刻み、校歌に後押しされて頑張ることができたのではないかと、思うようになりました。国家は社会や地域と読み替えることができそうです。今後、皆さんはいろいろな場面で、自ら進んで、あるいは、周囲に望まれてリーダーになっていく人々たちです。どんな時も不安はつきものですが、校歌―岐高高校の魂―を思い出し、力強く前進してほしいと願います。

この三年間、感染症以外にも戦争やテロなど、気持ちがかき乱される出来事が続きました。今後、社会がどのように変化しようとも、本日岐高高校を卒業する皆さんには「希望の岸」を見失うことなく、自ら信じる道を歩んでいけることを心から応援し、期待しています。

本日はご卒業、誠におめでとうございました。そして、たくさん思い出をありがとうございます。

3年間の思い出



3年問皆勤者(合計71名)	1組	伊藤 優太	○伊藤理沙子	川島 由幹	佐藤 泰知	○高木希望
		○高田瑞生	都竹 峯花	中川 琉喜	堀 敦喜	○森 彩南
		山田 海琴				
	2組	井深 大樹	○榎本唯人	杉江 煌雅	祖父江真弥	立木 結子
		土屋 美結	林 央輔	○水谷海人		
	3組	近藤 綾乃	橋本 大輝	○林 純花	星名 奏佑	山田 楓果
		山本 翔太	横山 志保	渡邊 遥南		
	4組	○久富康平	首藤 拓海	田中 唯	○早野百恵	原田 沙綾
		藤田 康生				
5組	○井下裕月	岡田 天秋	○車戸洋太	○小島理貴	人見 咲蘭	
	深尾 一稀	藤吉 隆斗	堀田 凌永			
6組	相宮 創太	伊藤 誠竜	小屋 拓大	中 彩季	中村 薫美	
	橋本 一輝	深尾 初音	前川 耕佑	山田 歩実		
7組	井上 敦斗	○酒井優奈	武田菜々花	峠 和花奈		
	臼井 巧	○宇野美桜	○近江晃輔	木野 鈴	木原 佑斗	
8組	國枝 梨沙	柘植 一毅	堀 晃樹	○溝口裕生	武藤 充希	
	安田 琴美					
9組	井下 遥渚	奥村 莉子	兼村 真拓	高橋 京華	村井 優斗	
	吉江亜寿美					

(○は12年皆勤者)

同窓会幹事	1組	都竹 峯花・寺田 健人	6組	小笠原蒼生・樋田 結友
	2組	伊藤 大輝・炭電 心音	7組	峠 和花奈・堀 信吾
	3組	恩田 葵・渡辺 慎也	8組	臼井 巧・玉置菜々美
	4組	桐井 菜奈・○辻 蒼史	9組	小川 卓洋・森田 結奈
	5組	○川井孝太・原 蓮希		

◎：幹事長 ○：副幹事長

グローバルリーダー養成事業

職業・学問体験プログラム

教育系 11月14日(月)

●講師：井上達也氏(岐阜県教育委員会 教職員課 課長補佐)
政井弘子氏
(岐阜市立長良小学校教諭)
林訓史氏
(岐阜県立岐阜北高等学校教諭)

本校出身のお二方をお迎えして、「高校生のための就職説明会」を行った。教員としてのやりがいや魅力などについて、ご自身の経験をもとにお話しいただいた。

環境科学系 11月16日(水)

●講師：鈴木正嗣氏(岐阜大学応用生物 科学部教授)

日本の森林や里山の変化、野生動物の分布の拡大について、「野生動物と自然を人から守る」に加え、「野生動物から人と自然を守る」ことの大切さを学んだ。

社会国際系 11月29日(火)

●講師：村尾信尚氏(関西学院大学教授) 大蔵省(現財務省)官僚から「NEWS ZERO」のメインキャスターへと幅広い経歴を背景に、人生を豊かに生きるためのヒントとなる言葉をいただいた。

環境科学系 12月22日(木)

岐阜県水産研究所とアクアト・ぎふを見学した。希少種のイタセンバラについて、職員の方から「将来、自然の川に戻すために、敢えて人に慣れ過ぎないように飼育している」とお聞きした。

最先端科学体験プログラム

情報系 12月14日(水)・22日(木)

●講師：岩本吉則氏・丹羽悦子氏(岐阜県 かがみがはら航空宇宙博物館)
14日は、岐阜県の航空産業についてお話を伺った後に、プログラミングロボット「robot」を使ってプログラミングを体験した。
22日は、チームで協力して「配達」を題材とした課題をクリアするプログラムを組み、地図上でロボットを走らせた。

基調講演会 11月11日(金)

●講師：奥田修氏(中外製薬株式会社代表取締役社長 CEO)

新薬開発にしのぎを削る世界の情勢について詳しくお話しいただいた。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に見舞われ、改めて薬学への興味関心が高まる中で、たいへん有意義なお話であった。



第二回・第三回

学校運営協議会報告

教頭 渡部 彰規

主な質疑・ご意見・ご提言の内容

【第二回より】

●意見①：子供が「学校の授業は楽しい」と家で言っているが、実際に授業を参観して、その楽しさがよくわかった。ICT機器を活用した授業、グループ活動等様々な学びがあった。どの授業も教師一人と生徒四十人の一体感のある授業が展開されていたことは素晴らしい。

【第三回より】

●意見①：保護者から見ても、情報モラルに関しては心配なできごとが多く、問題を防ぐために子どもにきちんと伝えなければならぬと思うが、なかなか難しいこともある。学校で、今後もしっかり指導を行っていただきたい。
●意見②：情報モラルの問題については、携帯端末の使用の問題にしろ、携帯端末の使用の問題にしろ、悪いことは悪いとしっかりと指導していく必要がある。

●意見③：グローバルリーダー養成事業は、生徒一人一人を大切にしている。今後も生徒一人一人に目を配ってほしい。また、「活動の記録」をファイリングすることは、自分の活動を振り返ることができると大変良い手法である。

【学校運営協議会 委員】

- ・伊在井みどり 岐阜県医師会 会長
安江病院 院長
- ・高木 敏彦 岐阜県教育文化財団 理事
中村こず枝 岐阜市健康部長兼保健所長
- ・西津 貴久 岐阜大学 教授
- ・萩野 順子 P T A 会員
- ・安田洋一郎 本郷自治会副会長
(敬称略 委員名は五十音順)

【学校参加者】

- ・学校長、事務部長、教頭、教務部長、生徒指導部長、進路指導部長

部活動の主な成績・活動 (2月10日現在)

体育系

部名	活動・試合結果など
硬式野球	第105回全国高等学校野球選手権大会に向けて、練習に励んでいます。3月25日(土)高校野球フェア(長良川球場)にて、金光大阪高校と対戦予定です。学校創立150周年記念事業として、5月21日(日) 青山学院高等部と記念試合(長良川球場)を行います。
陸上競技	令和4年度東海駅伝 女子19回 波夢野(1年)小林(2年)林(2年)堀(2年)山内(1年) 第61回地区駅伝 男子4位 桑原(1年)高木(2年)江口(1年)中川(1年)大場(2年)高納(2年) 女子2位 波夢野(1年)小林(2年)林(2年)堀(2年) 区間賞 波夢野(1年)
サッカー	G1リーグ2022(最終結果10位) 岐阜 1-1 中京大 岐阜 2-0 大垣大 岐阜 0-0 岐阜北 岐阜 0-3 岐阜 岐阜 6-1 各務原西 岐阜 0-7 岐阜工
バレーボール	県高校新人大会岐阜地区予選 男子 岐阜 2-0 岐阜北 (県大会出場決定) 女子 岐阜 0-2 本巣松陽
バスケットボール	県新人大会 地区予選 男子 1回戦 岐阜 91-51 羽島 2回戦 岐阜 61-76 各務原西 女子 1回戦 岐阜 67-21 岐阜東 2回戦 岐阜 78-51 岐阜山 3回戦 岐阜 40-62 長良 順位決定戦 岐阜 72-50 各務原 岐阜 52-42 岐阜北
ソフトテニス	県新人大会 男子 団体 2回戦 3-0 本巣松陽、3回戦 1-2 大垣東 個人 村瀬(2年)・後鳥(1年)ペア 出場 女子 団体 2回戦 2-1 大垣養老、3回戦 2-1 益田清風 4回戦 0-2 多治見西 以上よりベスト8 個人 坂井(2年)・門崎(2年)ペア 春日井(2年)・西川(2年)ペア 出場
水泳	県選抜高校室内大会 女子 団体 Aリーグ 1-2 岐阜総合、0-3 泉岐阜高、0-3 中津高
卓球	東海選手権(浜松市) 400m自由形 伊藤(1年) 6位 200m背泳ぎ 伊藤(1年) 8位 地区高校総体 200m自由形 伊藤(1年) 優勝 400m自由形 伊藤(1年) 優勝 100m平泳ぎ 安藤(2年) 優勝 200m個人メドレー 向田(2年) 3位 200m個人メドレー 河合(2年) 3位 100m背泳ぎ 巽(1年) 2位
バドミントン	県高校新人大会(団体) 男子 2回戦 本校 3-1 多治見西 3回戦 本校 2-3 益田清風 女子 1回戦 本校 1-3 大垣北 岐阜地区チャンピオン大会 女子シングルス 優勝 竹田(1年) 全国高校選抜 県予選 男子シングルス ベスト16 村本(2年)
柔道	中部日本バドミントン選手権大会 少年女子シングルス 山下(1年) ベスト4 岐阜県バドミントン選手権大会 複2部 男子ダブルス 白木(2年)・平岩(1年) ベスト8 女子ダブルス 籠(2年) ベスト4 岐阜地区バドミントン大会 高校生・男子ダブルス 白木(2年)・平岩(1年) 準優勝 全国選抜バドミントン大会 東海地区予選会 2・3位校 トーナメント戦 女子団体 1回戦 岐阜 3-2 常葉大羽川 準決勝 岐阜 1-3 星城 3位決定戦 岐阜 0-3 名経大市郎 岐阜県バドミントン選手権大会 団体の部 男子団体 ベスト8
剣道	岐阜県高校柔道新人大会 男子個人 無差別 3位 原(1年)
軟式野球	第32回全国高校剣道選抜大会県予選 男子団体 1回戦 岐阜2-1 富田 2回戦 岐阜2-3 長良 女子団体 1回戦 岐阜1-3 長良
テニス	強化合同ダブルス 本戦出場者 男子 ベスト16 丹羽(2年)・澤田(2年) 女子 ベスト16 堀(2年)・高井(1年)・江崎(2年)・上原(1年) ベスト32 岸本・長尾(2年)・土屋・梶矢(2年)・伊藤・辻(2年) 岐阜県選抜室内ジュニアテニス大会 男子 ベスト16 丹羽(2年) 全国選抜高校テニス大会 男子 丹羽(2年)が岐阜県高体連の推薦を受け、3月20日から福岡市博多の森で行われる全国選抜高校テニス大会のシングルスに出場が決定しました。
ハンドボール	新人戦大会 1回戦 岐阜 19-20 可児

文化系

部名	活動・試合結果など
美術	第19回本郷美術展 デザインの部 市展賞 水野(2年) 奨励賞 定盛(1年) 洋画の部 入選 小川(2年) 後藤(2年) 宮崎(2年) 長谷川(1年)
書道	第31回国際高校生選抜展「書の甲子園」 団体の部 東海地区優秀賞 山下(3年) 武田(3年) 新井(3年) 炭蔵(3年) 渡邊愛(2年) 安田百(2年) 加茂(2年) 第27回全日本高等学校書道コンクール 画仙紙の部 準大賞【準準予賞賞】 加茂(2年) 第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会書道部門岐阜県代表選考会 最優秀賞 渡邊愛(2年) ※鹿児島県岐阜県代表に選出 第32回各務原市高校生美術展 優秀賞 安田百(2年) 渡邊愛(2年) 奨励賞 野口(2年) 前川(2年) 天野(2年) 入選 鈴木音(2年) 神戸(2年) 加茂(2年) 吉田(2年) 伏屋(2年) 渡邊幸(1年) 久世(1年) 北原(1年) 中根(1年) 内藤(1年) 齋藤(1年) 田口(1年) 第51回長良天神書き初め書道展 岐阜県知事賞 安田百(2年) 岐阜市議会議員賞 渡邊愛(1年) 梅花賞 吉田(2年) 北原(1年) 優秀賞 加茂(2年) 伏屋(1年)
演劇	令和4年度第70回岐阜県高等学校演劇大会岐阜地区大会 [My Road] (かえて〜の作)上演 奨励賞 令和4年度岐阜県高等学校総合文化祭岐阜地区合同公演 「たれば脚本0101」(桜じえん作)上演 優秀賞
音楽	令和4年度岐阜県高等学校総合文化祭総合開会式に「清流の国ぎふ純文合同合唱団」として参加。 令和4年度岐阜県高等学校総合文化祭合唱部門 最優秀賞 ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト Aチーム(女声合唱)全賞・県教委賞、Bチーム(混声合唱)全賞・県教委賞・全国県代表に選出
文芸	県文芸コンクール 部誌部門 第3位 小説部門 第1位 林(侍) (3年) 第3位 牧野(3年) 第4位 松野(2年) 第5位 三輪(3年) 詩部門 第1位 林(侍) (3年)
茶華道	(茶道)秋には、保護者を招いてお茶会を催しました。今は2年生が冬の炉のお点前を習得しています。 (華道)伝統ある華道則天門の教えに従って、花材を自然な姿を大切に生けています。
自然科学班	環境保全推進功労者に対する知事感謝状の贈呈(2月9日 岐阜県庁) 長良川魅力発見！シンポジウム(2月17日 じゅうろくプラザ) 第8回高校生国際シンポジウム(2月21日 鹿児島県文化センター) 岐阜市こどもコラップ ・交流会(3月18日 ぎふメディアコスモス) ・ハネル展(3月16日～27日 岐阜市役所 エントランスモール)
自然物理班	2023年2月11日・19日に開かれる缶サット甲子園全国大会に出場予定。製作等、準備を進めています。
自然化学班	第66回日本学生科学賞 入選1等(高校化学部門全国2位相当)
ES S	ALTの先生方とアメリカや日本の文化について学んだり、各種イベントを通して英語を使った活動しています。 JR東海「特急ひだ」車内アナウンス(日本語・英語)作成や、関連のメディア協力に関して、感謝状をいただきました。
調理	クリスマスケーキの作成(一人で1台仕上げました)、来年度の活動に備え料理の基礎を押さえたメニューやお菓子作りを行っています。
写真	第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会写真部門岐阜県代表選考会 高田(2年) 瀬古(1年) ※鹿児島県岐阜県代表に2名が選出 第39回県総合文化祭 最優秀賞 高田(2年) 優秀賞 瀬古(1年) 水谷(1年) 高橋穂(1年) 奨励賞 今尾(1年) 東海地区高校生フォトコンテスト 入選 横山聖(2年) 今尾(1年) 佳作 高橋穂(1年) 第32回各務原市高校生美術展 最優秀賞 横山聖(2年) 奨励賞 坂本(1年) 瀬古(1年) 他入選11名 第19回本郷美術展 入選 瀬古(1年)
囲碁・将棋	第42回東海地区高等学校囲碁選手権大会 女子個人3位 石川(1年) 第17回全国高等学校囲碁選抜大会 出場 石川(1年)
吹奏楽	第55回岐阜県アンサンブルコンテスト 岐阜地区大会 全賞……金管八重奏、木管八重奏、フルート三重奏、打楽器五重奏、サクソフォン六重奏 銀賞……金管七重奏 岐阜県大会 全賞……木管八重奏 銀賞……金管八重奏、フルート三重奏、打楽器五重奏 第39回中部日本個人・重奏コンテスト 全賞……丹羽崇(1年)・村田(1年)・戸崎(1年)・杉山(1年)・辻本(1年)・山代(2年)・山田(2年)・家守(2年) 銀賞……早野(1年)・井上(2年)
クイズ研究	第17回エコノミクス甲子園岐阜県大会 第2位 市川(1年)・小木曾(1年)ペア
チャリリーダー	来年度に向けて、今までの振り付けに磨きをかけた新しい振り付けを覚えたりして、練習を続けています。

局

部名	活動・試合結果など
図書	図書館で貸出・返却の手続きなどを行っています。図書館や本に親んでもらえるよう、毎月図書館だよりを作成し全校生徒に配付しています。3月に「図書館報」を発行します。
放送	お昼の放送を充実した内容にしよう日々努力しています。

音楽部 第25回 演奏会

- ◆とき 令和5年3月23日(木) 18:00開演(17:30開場)
- ◆ところ OKBふれあい会館 サラマンカホール
- 第1部 コンクール演奏曲
- 第2部 ピアノ連弾とたのしいコーラス
- 第3部 コーラスアカルト 卒業生と共に…

入場無料
(要整理券)

吹奏楽部 第17回 定期演奏会

- ◆とき 令和5年5月4日(木・祝) 13:30開演(13:00開場)
- ◆ところ 不二羽島文化センター スカイホール
- ◆曲目 「第一組曲」「星屑パレット」「画家マティス」
その他ユニバーサルスタジオリヂャパンメドレーなど

入場無料